

普及現地情報



発信年月日:令和7年(2025年)5月27日
所 属 名:東近江農産普及課
番 号:D25004
発 信 者 名:田中(義)

竜王町山中で飼料用米のドローン播種が初めて行われました

竜王町山中ではこれまで飼料用として稲 WCS が栽培されていましたが、養鶏農家の希望を受け、飼料用米を令和7年度から作付けすることになりました。

そこで今回、新たな水稻種子被覆資材「リゾケア XL」(以下、リゾケアという)を使用し、ドローンと乗用型播種機の2つの方法で播種しました。

この両者を比較することで、ドローン播種の有用性を検討していく予定です。

5月16日に竜王町山中においてリゾケアで被覆された「吟おうみ」をドローンおよび乗用型播種機で行いました。リゾケアは、酸素供給剤と殺虫、殺菌剤がコーティングされています。

同地では直播栽培もリゾケアの利用も初めてということもあり、3月から当課と勉強会を行い実施に向け、技術の理解を深めてきました。

当課は、播種後も集落と共に生育状況を観察、分析することでリゾケアおよびドローン播種の長所短所を把握し、集落にとって利用の選択肢を増やし、集落が経済的利益を得られるように支援していきます。



ドローンによる播種(Skylink)

乗用型播種機(ヤンマー)